

平成 28 年

# 富岡町議会会議録

第 1 回臨時会

2 月 10 日 開会・閉会

富岡町議会

## 平成28年第1回富岡町議会臨時会会議録目次

第1日 2月10日(水曜日)

○議事日程 .....	1
○本日の会議に付した事件 .....	1
○出席議員 .....	1
○欠席議員 .....	1
○説明のため出席した者 .....	1
○事務局職員出席者 .....	2
開    会    (午前 9時55分) .....	3
○開会の宣告 .....	3
○開議の宣告 .....	3
○議事日程の報告 .....	3
○会議録署名議員の指名 .....	3
○会期の決定 .....	3
○町長挨拶 .....	3
○報告第1号 専決処分の報告について .....	4
○議案第1号 動産の取得について .....	6
○閉会の宣告 .....	10
閉    会    (午前10時24分) .....	10

第 1 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

# 平成28年第1回富岡町議会臨時会

議事日程 第1号

平成28年2月10日(水) 午前10時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 報告第1号 専決処分の報告について  
日程第4 議案第1号 動産の取得について
- 

本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

---

○出席議員(13名)

- |     |       |     |        |
|-----|-------|-----|--------|
| 1番  | 山本育男君 | 2番  | 堀本典明君  |
| 3番  | 早川恒久君 | 4番  | 遠藤一善君  |
| 5番  | 安藤正純君 | 6番  | 宇佐神幸一君 |
| 7番  | 渡辺光夫君 | 8番  | 渡辺英博君  |
| 9番  | 高野泰君  | 11番 | 高橋実君   |
| 12番 | 渡辺三男君 | 13番 | 三瓶一郎君  |
| 14番 | 塚野芳美君 |     |        |

○欠席議員(1名)

- 10番 黒沢英男君
- 

○説明のため出席した者

- |              |       |
|--------------|-------|
| 町長           | 宮本皓一君 |
| 副町長          | 齊藤紀明君 |
| 教育長          | 石井賢一君 |
| 参事兼<br>会計管理者 | 齊藤真一君 |
| 総務課長         | 伏見克彦君 |

企 画 課 長	林	紀 夫 君
税 務 課 長	三 瓶	雅 弘 君
参 事 兼 健康福祉課長	猪 狩	隆 君
住 民 課 長	植 杉	昭 弘 君
参 事 兼 安全対策課長	横 須 賀	幸 一 君
参 事 兼 農 業 委 員 会 長 事 務 局 長	阿 久 津	守 雄 君
復 興 推 進 課 長	深 谷	高 俊 君
復 旧 課 長	三 瓶	清 一 君
参 事	郡 山	泰 明 君
教 育 総 務 課 長	石 井	和 弘 君
い わ き 支 所 長	渡 辺	弘 道 君
参 事 兼 大 玉 出 張 所 長	三 瓶	保 重 君
参 事 兼 生 活 支 援 課 長	林	志 信 君
抛 点 整 備 課 長	竹 原	信 也 君
総 務 課 長 補 佐	遠 藤	博 生 君
産 業 振 興 課 長 補 佐	猪 狩	力 君
代 表 監 査 委 員	坂 本	和 久 君

○事務局職員出席者

参 事 兼 議 会 長 事 務 局 事 務 長	佐 藤	臣 克
議 会 事 務 局 長 庶 務 係 長	大 和 田	豊 一
議 会 事 務 局 任 庶 務 係 主 任	藤 田	志 穂

開 会 (午前 9時55分)

○開会の宣告

○議長(塚野芳美君) 多少早いのですが、そろっていますので、始めたいと思います。開会に先立ちまして、10番、黒沢英男君より欠席届が出ておりますので、報告いたします。

ただいまの出席議員は13名であります。定足数に達しておりますので、これより平成28年第1回富岡町議会臨時会を開会いたします。

---

○開議の宣告

○議長(塚野芳美君) 直ちに本日の会議を開きます。

---

○議事日程の報告

○議長(塚野芳美君) 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

---

○会議録署名議員の指名

○議長(塚野芳美君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、議長において

3番 早川恒久君

4番 遠藤一善君

の両名を指名いたします。

---

○会期の決定

○議長(塚野芳美君) 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長(塚野芳美君) 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

○町長挨拶

○議長(塚野芳美君) ここで、町長より臨時会招集理由の説明を求めます。

町長。

〔町長(宮本皓一君)登壇〕

○町長(宮本皓一君) 皆さん、おはようございます。平成28年第1回富岡町議会臨時会を開催する

に当たりまして、招集の理由を申し上げます。

本臨時会は、昨年1月に議決を受けました椿屋第1ため池災害復旧工事の工事請負契約の変更に係る専決処分報告案件1件、立体映像等倍再現システム「MR E A L」システムの取得に対する物品売上の契約が整いましたので、動産の取得案件1件について上程いたすものであります。

詳細につきましては、議案審議の際にご説明申し上げますが、町政執行上重要な案件でありますので、速やかなる議決を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

---

○報告第1号 専決処分の報告について

○議長（塚野芳美君） 次に、日程第3、報告第1号 専決処分の報告についての件を議題といたします。

総務課長補佐の朗読を求めます。

なお、別紙専決処分書の朗読は省略してください。

総務課長補佐。

〔総務課長補佐朗読〕

○議長（塚野芳美君） 内容の説明を復旧課長より求めます。

復旧課長。

○復旧課長（三瓶清一君） 皆様、おはようございます。それでは、報告第1号 専決処分の報告について内容をご説明をいたします。

平成27年1月30日町議会の議決を受けました椿屋第1ため池災害復旧工事に係る工事請負契約についての一部変更が生じたことから、町長の専決処分事項の指定について第4項の規定に基づき専決処分をいたしましたので、地方自治法第180条第1項の規定により報告するものであります。

本工事は、被災しました椿屋第1ため池の堤体53メートルと底樋約39メートルの施設内及び附属施設等の復旧を行う工事であります。主な工事の変更内容としては、掘削土を現場内に仮置きし、有用土として計画をしておりましたが、ため池内の土の状況が軟弱で仮置きできない状況にあったため、現場外に仮置きをするための運搬距離1.3キロメートルの往復分を追加したこと、また底樋布設箇所ので地盤が支持力が得られない軟弱地盤であったため、コンクリートによる置きかえを行うこととしたものです。

そのほか工事の精査により、当初請負金額5,464万8,000円に209万4,120円を増額し、5,674万2,120円に変更するものであります。増額率3.8%かつ500万円以下の増額であるため、規定事項に基づき専決処分としたものであります。

ご審議方よろしくお願いたします。

○議長（塚野芳美君） ただいまの報告に対して質問を許します。質問ございませんか。

12番、渡辺三男君。

○12番（渡辺三男君） 説明の内容はわかりました。納得いく内容なのですが、その前段の内容なのですが、現場内の仮置きという言葉出たのですが、あそこの工事で現場内に仮置きする場所というのはあったのですか、そもそも。多分ないのかなと思うのです。ないとすれば、当初の調書で見抜けなかったのかどうかという問題になろうかと思うのですが、仮置きする場所があったのかどうかお聞かせください。

○議長（塚野芳美君） 復旧課長。

○復旧課長（三瓶清一君） ご質問にお答えいたします。

仮置きにつきましては、土を堤体内のところに、堤体内です。堤の中に置こうと思っておりましてのですけれども、雨とかのその状況によりまして、堤体の中の、堤の中の土の状況が軟弱になってしまったため、仮置き場所をほかに求めたということでございまして、堤の中に仮置きする計画でありました。

以上でございます。

○議長（塚野芳美君） 12番、渡辺三男君。

○12番（渡辺三男君） 現場状況から考えると、堤の中に仮置きというのはちょっと理解できないのですが、現実的に堤の堤体の工事に関して、堤の中に仮置きするというような工事の形態今までもあったのですか。

○議長（塚野芳美君） 復旧課長。

○復旧課長（三瓶清一君） 今まででも、被災した箇所につきましては堤の水を抜きまして、ある程度乾かした状態になっていたところがありまして、そういったところでは一応仮置きという形でやっております。

以上でございます。

○議長（塚野芳美君） 12番、渡辺三男君。

○12番（渡辺三男君） これ、私所管なものですから、ちょっとそういうこと見逃していたのかなと思って質問しているのですけれども、今放射能災害で堤の堤体、底は放射能に汚染されているということで、底の泥を取っていないはずなのです、持っていく場所なくて。その上に掘削土を仮置きして、まだ例えば使えるものであれば堤体に使うという考え方だとすれば、それは全く違法工事になりかねない状況だったのかなと。戻すことによって、堤の底の放射能汚染物質、沈殿物質を堤体に戻すような状況になっていたわけですね、そうしますと設計図書では。その辺がちょっと理解できないのですが、この増額云々に私反対だとかどうだこうだではなくて、その前段の問題でちょっと理解できない部分がありましたので、質問させていただきまして。全く答弁で間違いなければ、それで私は了解します。

○議長（塚野芳美君） 復旧課長。

○復旧課長（三瓶清一君） 最初の計画になれば、議員おっしゃるとおりそういう可能性があったの



ですけれども、今回の場合は、土に関しては全部外に1回搬出しておりますので、その辺については堤内の土砂を堤体に戻しているというような状況ではございませんので、ご理解を賜りたいと思えます。

○議長（塚野芳美君） そのほかございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（塚野芳美君） なければ、質問を終了いたします。

これをもって報告第1号 専決処分の報告についての件を終わります。

---

○議案第1号 動産の取得について

○議長（塚野芳美君） 次に、日程第4、議案第1号 動産の取得についての件を議題といたします。

総務課長補佐の朗読を求めます。

総務課長補佐。

〔総務課長補佐朗読〕

○議長（塚野芳美君） 提案理由の説明を町長より求めます。

町長。

〔町長（宮本皓一君）登壇〕

○町長（宮本皓一君） 議案第1号 動産の取得についての提案理由を申し上げます。

本議案は、複合災害の記憶や経験を防災教育や風化防止などの施策に活用するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、立体映像等倍再現システムの取得について議決を求めるものであります。

内容の詳細につきましては、担当課長より説明をさせますので、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（塚野芳美君） 内容の説明を企画課長より求めます。

企画課長。

○企画課長（林 紀夫君） それでは、提案の内容をご説明申し上げます。

取得いたします立体映像等倍再現システム「MREAL」は、富岡駅前などの被災風景や復興事業によりさま変わりする町並みなどのデジタルデータを三次元等倍カラーで再現し、疑似体験できるシステムでございます。

議案第1号別紙資料をごらんいただきたいと思います。物品売買の仮契約書の写しでございます。再現ソフト並びに再現システム機器の購入をキヤノンシステムアンドサポート株式会社より平成28年3月7日を納入期限といたしまして、2,042万4,960円で購入するものでございます。

議案第1号別紙資料、A3判の横長の資料、7ページになりますが、をごらんいただきたいと思います。このシステムの導入目的は、復興事業などの進捗で消滅する被災風景や安全性、それから規模などの観点から、現地で保存できない震災遺産や町並みなどを再現し、疑似体験いただくことで災害

記憶の風化防止やふるさと教育に活用するというものでございます。

2でシステムの概要を、それから3で今後の活用展開をお示ししておりますので、ご確認をお願いしたいと思います。

この後、まずは来月9日よりいわき明星大学において開催を計画いたします富岡町震災遺産展～複合災害とこれからにおいて、JR富岡駅災害対策本部や仏浜上空散歩などをMREAL再現予定コンテンツといたしまして、お披露目をしたいというふうを考えております。今後は、MREALシステムを第2次復興計画でお示しましたふるさと富岡の心のつながりの推進の手だての一つといたしまして、積極的に活用してまいり、導入目的の実現と町民の心のつながり維持に努めてまいりたいと考えておりますので、システム取得についてご理解をお願いいたします。

内容についての説明は以上でございます。ご審議方よろしくお願いたします。

○議長（塚野芳美君） 説明が終わりましたので、これより質疑を許します。質疑ございませんか。

11番、高橋実君。

○11番（高橋 実君） 見積もり徴取状況調書の中で、見積もり徴取業者キヤノンシステムアンドサポート1社だけだったのか。その他の会社はなかったのか、この点だけ教えて。

○議長（塚野芳美君） 企画課長。

○企画課長（林 紀夫君） お答えいたします。

同様のシステムの販売、それから販売をしている会社について調査したところ、国内2社、それから国外で3社ございました。その中で、我々としては国内のメーカー一品であるということ、サポート体制が確立されているというところ、それから三次元疑似体験システムであり、移動が可能であるということ、そして等倍表示が可能であり、カラー表示ができるというところ、それからもう一つは運営に、機械を動かすために専門技術者を要しないという観点から選択をいたしました。

見積もりについては、これを満足する国内1社でございました。

以上です。

○議長（塚野芳美君） そのほかございませんか。

12番、渡辺三男君。

○12番（渡辺三男君） 説明の中で、素晴らしいシステムかなと思うのですが、いろんな災害に遭って町民の人たちも非常に困っている状況の中で5年がたって、ある程度心は癒やされてきたのかなと思うのですが、将来にいろんなものを残して映像で見せるということだと思うのですが、私も素晴らしいシステムなのかなと思いますので、どういった使い方を今後していくのか、その辺もちょっと説明していただければありがたいと思います。

○議長（塚野芳美君） 教育総務課長。

○教育総務課長（石井和弘君） お答え申し上げます。

町は、第2次復興計画に基づきまして、心の復興ということで考えてございます。そういった中で、

平成28年度におきましては、このシステムを使いまして移動企画展を計画してございます。夜の森の桜並木等々についても、3D制作を行ったものを今後このシステムを使った中で町民の皆様にお見せしていきたいというふうに考えてございます。

以上でございます。

○議長（塚野芳美君） 12番、渡辺三男君。

○12番（渡辺三男君） 夜の森の桜のトンネル、困難区域で入っていけないということで、そういう部分をいろんな場所に行って、移動して見せてもらえるということは、町民にとっても心のよりどころになるのかなと思います。

また、それだけではなくていろいろあると思うのです。4月、春になるとイベントもやっていますし、そういうイベントとか、あと困難区域でも小良ヶ浜になんか行くと椿の群生地なんかもあるし、夜の森駅ツツジ、そういったいろんな部分でやっぱり将来的に忘れないように子供さんたちにイメージづけも必要かなと思いますので、桜にかかわらずいろんな部分で大変だとは思いますが、町民の目に映るようにしていただければありがたいと思います。要望しておきます。

○議長（塚野芳美君） そのほかございませんか。

9番、高野泰君。

○9番（高野 泰君） この設備についてでちょっと聞きたかったのですが、運用です。大体何人くらい一週に見られるのかとか、あとそのコンテンツの中身です。町内全般というか、その中身がもうちょっとあるのではないのかなというふうに思うのですが、その辺についてちょっと。

○議長（塚野芳美君） 企画課長。

○企画課長（林 紀夫君） お答えいたします。

まず、1点目でございます。何人が見られるのかというところでございますが、立体等倍で疑似体験できるということについては、1回というか、1人が見られるという状況になって、それを体験いただいている間というか、別の場所で同じ映像が3D映画のような画面で見られるものについては、今20人から30人ぐらいは見られるだろうということです。三次元で等倍で、それからここに物があるかのごとく疑似体験できるということについては1人でございます。交代で見ていただくという形になるかと思えます。

それから、中身です。今3Dデータを取得、用意しているものにつきましては、先ほども申し上げましたが、富岡駅前の被災した状況、それから中央商店街についてもデータをとっております。もう一つは、先ほども言いましたが、役場の災害対策本部の跡といいますか、その状況。それから、小浜上空というのがドローンを飛ばして富岡側河口から、それから小浜地区の除染廃棄物の仮置き場の上空を撮影したものなどもございます。先ほど教育総務課長も申し上げましたが、今後夜の森の桜なども撮影しながら、議員からもご指摘、ご指導あったような形でさまざまなものをデータとして取りそろえていきたい。我々幸いに町に学芸員が2名おります。学芸員が2名いる町というのはなかなか

いということで、学芸員を主体に今後の展開を検討していくと、そういうふう考えております。

以上です。

○議長（塚野芳美君） 9番、高野泰君。

○9番（高野 泰君） ありがとうございます。

私から1つお願いしたいというのは、せっかくこういう震災の記録を残していくわけですから、今富岡町で使っているタブレット、あれにも載つけられるように、やはりそういう方向性はどのなのでしょう。運用これからしていくのですが、やはりそういう考えはあるかどうかを聞きたいです。

○議長（塚野芳美君） 企画課長。

○企画課長（林 紀夫君） 済みません、お答えします。

タブレット端末、それからホームページ等々、そういうところにその映像をなかなか流すようなものではない。要するに、データとして流すようなデータではないということをご理解いただきながら多くの方に見ていただくために機器が移動できるようなものを用意しておりますので、さまざまなところでさまざまなイベントでそういう体験をいただくということでご理解を願いたい、そういうふうに思います。

以上です。

○議長（塚野芳美君） 9番、高野泰君。

○9番（高野 泰君） わかりました。

足で行けない人も中にはいるわけですから、そういう面も考慮されて、そういうコンテンツあるのですから、やはりそういうのも必要ではないのかなと、こういうふうに思いましたので、あとは検討されたくお願いします。

○議長（塚野芳美君） 要望でよろしいですか。

○9番（高野 泰君） いや、答えも。

○議長（塚野芳美君） 答えを求めております。

副町長。

○副町長（齊藤紀明君） 今後の展開も含めてで、先ほど12番議員さんの絡んで、ちょっと私のほうからお答えしたいと思います。

この資料ですが、まさに私も見に行き行って体験してきました、非常にリアルに展開できますし、これ可動式ですので、4畳半みたいなパーティションがあって、あとコンピューターがあるのです。結構これやっぱりソフトとしては重いので、今ご指摘あったタブレットに3Dとして流すというのは、なかなかちょっと難しいかと思えます。ただ、大学の東北大学の先生方ともお会いしましたし、私はその可能性についてはいろいろ考えたいと思えますが、ちょっと今の段階では動画そのものをということは難しいですけれども、ぜひいろんなイベントでこういうのを展示するよというときには、しっかり周知しながら、あるいは静止画、3Dで撮ったキャプチャーというか、静止画をフェイスブックとか

タブレットというのは可能だと思います。せつかくこれだけの金額をかけて購入していますので、先ほどのご指摘のとおり今後の展開について、あるいは広報、周知については有効に展開できるように努力してまいりたいと思いますので、よろしくお願いします。

以上です。

○議長（塚野芳美君） ほかに質問ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（塚野芳美君） なければ、これをもって質疑を終了いたします。

討論。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（塚野芳美君） 討論なしと認めます。

これより議案第1号 動産の取得についての件を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（塚野芳美君） 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

○閉会の宣告

○議長（塚野芳美君） 以上をもって本臨時会の日程は終了いたしました。

これにて平成28年第1回富岡町議会臨時会を閉会いたします。

閉 会 （午前10時24分）

上記会議のてんまつを記録し、相違ないことを証するため署名する。

平成28年 月 日

議 長 塚 野 芳 美

議 員 早 川 恒 久

議 員 遠 藤 一 善